

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名 称	会計	コード	名 称
313.7		障害児タイムケア事業	01		一般会計
			03		民生費
5		障がいのある人等の自立した生活を支える	01		社会福祉費
			04		障害福祉費
			102		障害者保護費
			03		身体障害者保護事業(県単)
担当部課名	健康福祉部高齢障害課		細目	102	障害者保護費
作成者氏名	榊 光裕	連絡先	22-9657	細々目	03

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	障がいのある中学生、高校生	学校の長期休業中に活動する場を確保するとともに、保護者等の介護負担の軽減を図る			
本年度事業内容	障害児タイムケア事業 対象者 : 市内に住所を有する中学生、高校生の障害児とし、保護者の就労等の理由により活動場所が必要な者 利用者負担 : 1日あたりの利用時間別料金の1割(210~510円)。材料費等実費相当額についても、利用者負担。 利用期間 : 春休み、夏休み、冬休み 利用施設 : 身体障害者デイサービス事業所かしの木ひろば(上野寺町)、ヘルパーステーションIGA(下柘植) ぷっくりあふす(緑ヶ丘南町)、身体障害者デイサービスセンターはあとハウスあおやま(阿保)				
開始年度	平成 17 年度	終了年度	平成 18 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市障害児タイムケア事業実施要綱

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	
人件費合計(A)	720	720	0
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	283	278	0
委託料	283	278	
その他			
合計(A+B)	1,003	998	0
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	212	208	
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	791	790	0
上記①~③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
利用者数	人	16	20	-			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
			目標 ()		
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

・平成17年度から事業を開始し、平成18年度については利用者負担を無料から原則1割負担に見直すとともに、施設数の拡大を行った。 ・平成18年10月からは、障害者自立支援法の地域生活支援事業へ移行予定であり、障害者全体を対象にした制度に変更予定。

評価	必要性	4	平成19年度から障害者自立支援法に基づく、日中一時支援事業に移行のため、廃止予定。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		
				A